

令和元年度
事業報告書

自 平成31年4月 1日
至 令和 2年3月31日

香川県綾歌郡宇多津町浜五番丁62-1

学校法人大麻学園

令和元年度 事業報告書

1. 法人の概要

(1) 学園の目的

学校法人大麻学園（以下「学園」という。）は、教育基本法及び学校教育法に従い、学校教育を行い、有為な人材を育成することを目的とする。

(2) 設置する学校

学園は、前記（1）の目的を達成するため、次に掲げる学校を設置する。

四国医療専門学校（課程：医療専門課程）

(3) 本学園の沿革

- 昭和 31（1956）年 香川県高松市に「香川県指圧学校」創設
- 昭和 33（1958）年 厚生大臣より、あん摩マッサージ指圧師養成施設として認定
- 昭和 35（1960）年 厚生大臣より、はり師・きゅう師養成施設として認定
- 〃 香川県知事より、各種学校として認可
- 〃 校名を「香川県指圧鍼灸専門学校」と改称
- 昭和 51（1976）年 香川県知事より、専修学校として認可
- 昭和 54（1979）年 校名を「四国鍼灸専門学校」と改称
- 平成 4（1992）年 香川県綾歌郡宇多津町（現在地）に移転
- 平成 6（1994）年 香川県知事より、準学校法人の認可
- 平成 9（1997）年 姉妹校「四国リハビリテーション学院」（理学療法学科、作業療法学科）開設
- 平成 12（2000）年 四国鍼灸専門学校に、鍼灸学科 1 部、鍼灸学科 2 部、柔道整復学科 1 部及び柔道整復学科 2 部を併設し、校名を「四国医療専門学校」と改称
- 平成 18（2006）年 四国医療専門学校と四国リハビリテーション学院を統合し、新「四国医療専門学校」となる
- 平成 19（2007）年 看護学科を併設
- 平成 21（2009）年 スポーツ医療学科を併設

(4) 課程・学科の構成及び学生数の状況（令和 2 年 5 月 1 日現在）

(人)

課程名	学科名	開設年月日	修業年限	入学定員	入学者数	収容定員	現員
医療専門課程	鍼灸マッサージ学科	S33. 3. 28	3	30	30	90	88
	鍼灸学科 1 部	H12. 4. 1	3	30	8	90	34
	鍼灸学科 2 部	H12. 4. 1	3	30	17	90	34
	柔道整復学科 1 部	H12. 4. 1	3	30	26	90	64
	柔道整復学科 2 部	H12. 4. 1	3	30	8	90	17
	理学療法学科	H 9. 4. 1	4	36	33	144	115
	作業療法学科	H 9. 4. 1	4	30	18	120	86
	看護学科	H19. 4. 1	4	75	55	300	189
	スポーツ医療学科	H21. 4. 1	2	30	12	60	25
	合 計				321	207	1,074

(5) 卒業者動向 (令和元年度卒業者/令和2年5月1日現在) (人)

学科名	卒業者数	関係分野に就職した者	その他の分野に就職した者	摘要
鍼灸マッサージ学科	26	20	0	進学3、未定・不明3
鍼灸学科1部	16	6	0	開業準備1、未定9
鍼灸学科2部	11	6	2	未定・不明3
柔道整復学科1部	30	30	0	
柔道整復学科2部	4	4	0	
理学療法学科	35	32	3	
作業療法学科	12	10	1	未定・不明1
看護学科	45	42	0	進学3
スポーツ医療学科	7	1	1	他学科在籍中5
合計	186	151	7	

※併修者は昼間部で計上

(6) 国家試験等合否状況 (令和元年度卒業者)

資格名 (学科名)	受験者数	合格者数	合格率	全国平均 (新卒)	
あま指師 (鍼マ)	26人	26人	100%	93.9%	
はり師	(鍼マ)	26人	25人	96.2%	89.3%
	(鍼1部)	16人	14人	87.5%	
	(鍼2部)	11人	10人	90.9%	
	計	53人	49人	92.5%	
きゅう師	(鍼マ)	26人	24人	92.3%	88.9%
	(鍼1部)	16人	14人	87.5%	
	(鍼2部)	11人	10人	90.9%	
	計	53人	48人	90.6%	
柔整師	(柔1部)	26人	21人	80.8%	84.8%
	(柔2部)	4人	4人	100%	
	計	30人	25人	83.3%	
理学療法士 (理学)	35人	32人	91.4%	93.2%	
作業療法士 (作業)	12人	11人	91.7%	94.2%	
看護師 (看護)	45人	43人	95.6%	94.7%	
アスレティックトレーナー	理論試験	7人	4人	57.1%	—
	実技試験	4人	1人	25.0%	
	トータル	7人	1人	14.3%	

※アスレティックトレーナー (日本スポーツ協会公認) になるためには、理論試験合格後、実技試験に合格しなければならない。

(7) 役員概要 (定数:理事7人、監事2人/令和2年5月24日現在)

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事長 (1号理事=学園長)	大麻 悦治	常勤	H 6. 12. 15 理事就任 H 6. 12. 15 理事長就任
副理事長 (4号理事=学識経験者又は学園功労者)	大麻 正晴	常勤	H19. 4. 1 理事就任 H19. 4. 1 副理事長就任
理事 (2号理事=学校長)	石川 浩	常勤	H31. 4. 1 理事就任
理事 (3号理事=評議員)	笠井 勝代	常勤	R 元. 5 28 理事就任
理事(4号理事=学識経験者又は学園功労者)	木村 嘉己	非常勤	H 6. 12. 15 理事就任
理事(4号理事=学識経験者又は学園功労者)	山下 淳二	非常勤	H27. 3. 18 監事就任 H30. 3. 8 監事退任 H30. 3. 18 理事就任
理事 (3号理事=評議員)	(欠員)		
監事	高嶋 博	非常勤	H30. 3. 18 監事就任
監事	平田 眞一	非常勤	H21. 4. 1 監事就任

※再任者については、最初に就任した年月日を記している。

(8) 評議員概要 (定数:15人/令和2年5月24日現在)

区分	氏名	区分	氏名
1号評議員(職員)	青木みゆき	2号評議員(卒業者)	小泉 博幸
1号評議員(職員)	猪越 孝治	2号評議員(卒業者)	白井 直樹
1号評議員(職員)	笠井 勝代	2号評議員(卒業者)	松本 和子
1号評議員(職員)	坂本 竜輝	2号評議員(卒業者)	村川 琢人
1号評議員(職員)	高橋 謙一	3号評議員(学識経験者)	田幸 正旬
1号評議員(職員)	浪尾 敬一	3号評議員(学識経験者)	(欠員)
2号評議員(卒業者)	今村 純平	3号評議員(学識経験者)	(欠員)
2号評議員(卒業者)	大麻 陽子		

(9) 教職員概要 (令和2年5月1日現在)

	本務者	兼務者	合計
教 員	61人(男30/女31)	136人(男91/女45)	197人(男121/女76)
事務職員	19人(男9/女10)	—	19人(男9/女10)
合 計	80人(男39/女41)	136人(男91/女45)	216人(男130/女86)

2. 令和元年度事業の概要

(1) 主な事業

- ①平成31年4月1日付けにて、学校組織をそれまでの「教務部」、「事務部」から、「本科」(各学科)、附置施設(図書館、附属鍼灸治療院・附属接骨院等)及び学校事務局(総務部、学務部等)に区分するとともに、各種委員会数を増やし、学校運営の円滑

化、細分化を図った。

- ②人事評価制度（職員のモチベーションアップに繋がる育成型評価システム）を施行した。併せて、平成31年4月1日付けで「職員給与規程」、「理事長が定める諸手当額」及び「退職金支給規程」を改正・施行し、人事制度細則を施行した。
- ③電子決済システムの導入を行い、稟議書等のペーパーレス化及び業務効率化を図った。
- ④校舎の修繕として、3号館の空調機器の更新を行い、ランニングコストの低減を図った（補助金額:508万円）。
- ⑤職員の意識改革・能力向上を目的として、以下の研修等を実施した。
 - ・4月から9月まで（月1回）：タナベ経営によるマネジメント研修
 - ・4月：元読売新聞東京本社専門委員 松本美奈氏による講演及びワークショップ「？が459を1000にする 大学改革に学ぶ」
 - ・11月：第1回教職員懇談会/元厚生労働省政策統括官・元小豆島町長 塩田幸雄氏による懇話会「次世代の地域医療福祉の実現と日本の将来に向けた新たなコメディカル教育体制」
 - ・四年制大学等への移行を視野に、教員の学位（主として修士）取得支援の継続実施。
- ⑥教員の教育力や実践力の向上、専門知識のレベルアップを図るため、各資格に係る学校協会主催の教員研修会、各種の学会・学術大会及び養成施設教員講習会等への参加を推奨・支援した。また、事務職員の業務能力や組織力の向上を図るため、学生募集、予算決算管理、労務管理、リスクマネジメント、ハラスメント対策等の各種セミナーへの参加を支援した。
- ⑦平成31年4月1日付けで、柔道整復学科及びスポーツ医療学科の教育課程（カリキュラム）の変更等に係る学則の変更を適用した。また、全学科でGPA導入に伴い成績の評価方法の変更を実施した。

なお、理学療法学科・作業療法学科において、教育課程（カリキュラム）の変更に伴う学則の変更認可申請を行い、令和2年4月1日付けの適用が認可された。
- ⑧学生獲得策として、卒業生等による学生紹介制度を新たに実施し、また遠隔地からの入学者を対象として、学生寮家賃免除制度を導入した。
- ⑨平成31年度入学者より導入した「AO特待生制度」適用者に奨学金を支給する実績は以下のとおり。

(人)

奨学内容	適用者	摘要
(1)特待A（年間50万円支給）	1	鍼灸マッサージ学科（高校現役）
(2)特待B（年間25万円支給）	0	
(3)特待C（年間5万円支給）	3	鍼灸学科2部（社会人）、理学療法学科（高校現役）、看護学科（高校現役）

- ⑩学校キャラクターの公募を行い、四国医療専門学校の公式キャラクター「てっでい」が決定した。
- ⑪地域貢献、地域との連携・交流を図るために、10月20日に「第4回健康で長生きまつり」（協賛:宇多津町）を開催したほか、令和元年度に新たに宇多津町及び宇多津町教育委員会との共催で「令和相聞歌」を実施し、海外も含め全国から1,808件の恋愛に関する短歌・俳句の応募があった。また、理学療法学科・作業療法学科の教員が「住民公開講座」として、それぞれの資格者の視点から健康に関する講座を計5回開催した。継続事業として「健康教室」、「浜五番丁カフェ」及び「ノルディックウォーキング」を定期的で開催した。その他、地域の看護師を対象とした「看護公開講座」、「看護職のための東洋医学講座」、「夏休み小学生宿題チャレンジ～四国医療で遊ぼう！学ぼう！」及び「作業療法まるわかり講座」等をそれぞれ開催した。

⑫アメリカ、カナダ、オーストラリア、スペイン、スイス、チリなど海外で活躍する鍼灸師 19 名が参加しての日本鍼灸国際セミナーJAPAN10 が開催され、11 月 1 日からの一週間、本校を会場としての開催となった。

⑬令和元年 8 月 23 日・24 日、サンポートホール高松において、第 31 回日本看護学校協議会学会を開催した。本校が主幹校を務め、全国より約 450 名の参加があった。

(2) 施設等の状況 (令和 2 年 5 月 1 日現在)

①校地

	総面積	専用	共用	備考
校地	24,518 m ²	24,518 m ²	0 m ²	
	(うち借用 0 m ²)	(うち借用 0 m ²)	(うち借用 0 m ²)	

内訳:

	総面積	専用	共用	備考
校舎敷地面積	10,554 m ²	10,554 m ²	0 m ²	各校舎、本館
運動場	0 m ²	0 m ²	0 m ²	
その他	13,964 m ²	13,964 m ²	0 m ²	別館、学生寮、学生ホール、無料駐車場

②校舎等

	総床面積	専用	共用	備考
校舎等	14,370 m ²	14,370 m ²	0 m ²	各校舎、本館

内訳:

	室数	床面積	専用	共用	備考
普通教室	30	2,348 m ²	2,348 m ²	0 m ²	
演習室	5	194 m ²	194 m ²	0 m ²	視聴覚教室、セミナー室
実習室	25	2,569 m ²	2,569 m ²	0 m ²	
講堂	2	668 m ²	668 m ²	0 m ²	1 号館、3 号館
保健室	1	42 m ²	42 m ²	0 m ²	5 号館
図書室	1	701 m ²	701 m ²	0 m ²	本館
休憩室	5	246 m ²	246 m ²	0 m ²	
臨床実習施設	1	400 m ²	400 m ²	0 m ²	附属施術所 (鍼灸治療院・接骨院)
その他		7,202 m ²	7,202 m ²	0 m ²	
合計		14,370 m ²	14,370 m ²	0 m ²	

③その他の施設 (学生寮・校外施設等)

	床面積	専用	共用	備考
別館	3,029 m ²	3,029 m ²	0 m ²	
学生ホール	409 m ²	409 m ²	0 m ²	テナント部分を含む
学生寮土器	1,564 m ²	1,564 m ²	0 m ²	
学生寮二番館	2,651 m ²	2,651 m ²	0 m ²	建物 1 棟賃借
学生寮三番館	2,302 m ²	2,302 m ²	0 m ²	

3. 財務の概要

(1) 貸借対照表 (令和2年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部	
科目	金額
固定資産	6,716,922,229
有形固定資産	2,727,449,802
特定資産	2,620,724,972
その他の固定資産	1,368,747,455
流動資産	1,482,140,857
資産の部合計	8,199,063,086
負債の部	
科目	金額
固定負債	470,000,000
流動負債	206,970,992
負債の部合計	676,970,992
純資産の部	
科目	金額
基本金	6,071,885,797
繰越収支差額	1,450,206,297
純資産の部合計	7,522,092,094
負債及び純資産の部合計	8,199,063,086

(2) 資金収支計算書 (平成31年4月1日～令和2年3月31日現在)

(単位:円)

収入の部	
科目	金額
学生生徒納付金収入	810,470,381
手数料収入	9,242,800
寄付金収入	650,000
補助金収入	13,767,200
資産売却収入	230,000
付随事業・収益事業収入	11,583,743
受取利息・配当金収入	35,616,295
雑収入	77,565,527
前受金収入	64,500,000
その他の収入	335,939,199
資金収入調整勘定	△93,830,531
前年度繰越支払資金	1,123,787,374
収入の部合計	2,389,521,988
支出の部	
科目	金額
人件費支出	534,903,412
教育研究費支出	167,410,856
(うち、奨学費支出)	(10,325,000)
管理経費支出	62,059,335

施設関係支出	25,014,000
設備関係支出	10,255,857
資産運用支出	7,185,298
その他の支出	238,751,565
資金支出調整勘定	△22,584,441
翌年度繰越支払資金	1,366,526,106
収入の部合計	2,389,521,988

(3) 事業活動収支計算書 (平成31年4月1日～令和2年3月31日現在) (単位:円)

		科目	金額
		教育活動収入	学生生徒納付金
教育活動収入の部	事業活動	手数料	9,242,800
		寄付金	650,000
		経常費等補助金	8,687,200
		付随事業収入	11,583,743
		雑収入	22,565,527
		教育活動収入計	863,199,651
		教育活動支出	人件費
教育活動支出の部	事業活動	教育研究費	227,960,112
		(うち、奨学費)	(10,325,000)
		管理経費	83,507,176
		教育活動支出計	846,370,700
教育活動収支差額		16,828,951	
教育活動外収入	収入の部	科目	金額
		受取利息・配当金	36,714,951
		教育活動外収入計	36,714,951
教育活動外収支差額		36,714,951	
経常収支差額		53,543,902	
特別収入	収入の部	科目	金額
		資産売却差額	0
		その他の特別収入	60,080,000
	特別収入計		60,080,000
	の支出の部	資産処分差額	0
		その他の特別支出	3,658,003
特別支出計		3,658,003	
特別収支差額		56,421,997	
基本金組入前当年度収支差額		109,965,899	
基本金組入額合計		0	
当年度収支差額		109,965,899	
前年度繰越収支差額		1,340,240,398	
翌年度繰越収支差額		1,450,206,297	



(4) 監査報告書

監査報告書

令和 2 年 5 月 14 日

学校法人大麻学園
理事会 御中

学校法人大麻学園

監事 平田 苑一 
監事 高嶋 博 

私たちは、学校法人大麻学園（以下「学園」という。）の監事として、私立学校法第37条第3項及び学園寄附行為第20条に基づいて学園の令和元年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）における財産目録及び計算書類（貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動収支計算書）を含め、学園の業務及び財産の状況に関し監査を行いました。

私たちは監査にあたり、理事会及び評議員会に出席するほか、理事からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

監査の結果、私たちは、学園の業務及び財産に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないこと及び学園の業務に関する執行は適切であることを認めました。

以上